

計画策定の基本的な考え方

（１）計画策定の趣旨

人口減少や少子高齢化が急速に進行している本県において、男女が互いに尊重し合い、協力しながら、あらゆる分野で活躍できる環境を築き、県の活力を維持・向上させていくため、これまでの成果と課題を踏まえつつ、令和３年度からの新たな推進計画を策定します。

（２）計画の位置づけ

- 男女共同参画社会基本法第14条第１項及び秋田県男女共同参画推進条例第7条に基づく基本計画
- 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）第6条に基づく秋田県女性活躍推進計画と一体的に策定
- 第3期ふるさと秋田元気創造プランや第2期あきた未来総合戦略など、本県の関連諸計画との整合

（３）計画の期間

- 令和３年度から７年度までの５年間

第5次男女共同参画基本計画（国：次期計画）のコンセプト

目指すべき社会

- I 男女が自らの意思に基づき、個性と能力を十分に発揮できる、公正で多様性に富んだ、活力ある持続可能な社会
- II 男女の人権が尊重され、尊厳を持って個人が生きることのできる社会
- III 仕事と生活の調和が図られ、男女がともに充実した職業生活、その他の社会生活、家庭生活を送ることができる社会
- IV SDGsの達成に向け、男女共同参画・女性活躍を分野横断的に主流化し、様々な主体が連携して取り組む社会

男女共同参画に関連した国の動向

- H27年度 ・「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」公布、施行
- H28年度 ・「育児・介護休業法」、「男女雇用機会均等法」一部改正⇒妊娠・出産等に関するハラスメント防止措置義務の新設
- H30年度 ・「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」公布、施行
- ・「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」公布（施行はR元年度）⇒長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現等
- R元年度 ・「女性活躍推進法」一部改正⇒一般事業主行動計画策定義務の対象拡大、ハラスメント対策の強化等
- R2年度 ・第4次少子化社会対策大綱策定

第4次計画（H28～R2年度）の体系と施策の方向性

推進の柱1
あらゆる分野における女性の活躍推進
（秋田県女性活躍推進計画）

- 施策の方向（１）
女性の職業生活における活躍を推進するための支援
- 施策の方向（２）
仕事と家庭の調和を図るために必要な環境の整備
- 施策の方向（３）
あらゆる産業や地域活動への女性の参画拡大
- 施策の方向（４）
政策・方針決定過程への女性の参画拡大

推進の柱2
男女が認め合い思いやる関係の構築

- 施策の方向（１）
男女の人権の尊重
- 施策の方向（２）
女性に対するあらゆる暴力の根絶
- 施策の方向（３）
生涯を通じた男女の健康づくりへの支援

推進の柱3
男女共同参画社会の実現に向けた
基盤の強化

- 施策の方向（１）
地域における団体や個人の実践活動への支援
- 施策の方向（２）
市町村への支援
- 施策の方向（３）
男女共同参画センターを核とした地域ネットワークの充実・強化

第4次計画の主な成果・課題

【成果】

- ・女性活躍・両立支援センターによる企業への支援により、女活法及び次世代法に基づく一般事業主行動計画策定企業数が着実に増加
- ・「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識の着実な解消、男女平等に関する意識の高まり

【課題】

- ・育児休業の取得率低迷など、男性の家事・育児等への一層の参画促進
- ・女性管理職の低迷など、政策・方針決定過程への女性の一層の参画促進

次期計画に向けた主な視点

- 政策・方針決定過程や地域活動における女性の参画拡大
- 政治や行政分野における男女共同参画の推進
- ◇ひとり親家庭への支援
- ◇DV防止の普及啓発・学校等における予防教育の充実
- ◇若年女性の回帰・定着の促進

- ◎育児休業取得率の向上に繋がる職場環境構築や意識啓発の強化
- ◎男性の家事・育児・介護への更なる参画促進
- 女性のキャリアアップや再就職に向けた支援の強化

- 農林水産・建設業等あらゆる産業への女性の参画促進
- 男女共同参画センターを拠点とする地域ニーズに応じた取組の促進
- ◆多様なライフスタイルの実現

《凡例》

- 国が掲げる課題
- ◇全国知事会男女共同参画プロジェクトチーム提言

- ◎男女の意識と生活実態調査結果
- 県の施策等

- ◆新型コロナウィルス感染症の拡大を契機とした新たな可能性

第5次計画（R3～R7年度）の体系と施策の方向性（案）

推進の柱1
あらゆる分野における女性の活躍推進
（秋田県女性活躍推進計画）

- 施策の方向（１）
女性の職業生活における活躍を推進するための支援
- 施策の方向（２）
ワーク・ライフ・バランスの推進
- 施策の方向（３）
あらゆる産業や地域活動への女性の参画拡大
- 施策の方向（４）
政策・方針決定過程への女性の参画拡大

推進の柱2
安全・安心な暮らしの実現

- 施策の方向（１）
女性に対するあらゆる暴力の根絶
- 施策の方向（２）
生涯を通じた男女の健康づくりへの支援
- 施策の方向（３）
生活上の困難を克服する環境づくりの推進

推進の柱3
男女共同参画社会の実現に向けた
基盤の強化

- 施策の方向（１）
人権の尊重と理解促進
- 施策の方向（２）
地域における団体や個人の実践活動への支援
- 施策の方向（３）
市町村や男女共同参画センターにおける取組の連携強化

※今後示される国の第5次男女共同参画基本計画（素案）との整合性を図るため、内容が変更となる場合があります。